



# WIT


WORK & WOMEN IN INNOVATION SUMMIT

## 2018

ともに拓く ひとりひとりが輝く未来へ  
～魅力ある「働き方」と「女性活躍」のムーブメントを宮城から～

開催報告書



A decorative background featuring a light pink color with a subtle, repeating pattern of stylized floral and leaf motifs. The pattern is centered in the middle of the page.

# 開催概要





## 実施概要

魅力ある「働き方」と「女性活躍」のムーブメントを県内外に広く波及することを目指し、2018年10月にWIT(Work & Women In Innovation Summit)2018宮城を開催しました。

**タイトル** 「WIT (ウィット : Work&Women In Innovation Summit) 2018 宮城」

### 目的

女性活躍の流れを加速し、各界各層における自発的な取組を促進するための大きなステップとして、フォーラム「WIT2018宮城」を開催。

県内外の企業や有識者による意見交換や、全国の先進的な取組事例・具体的な導入手法の紹介等を行うことで、県内企業や県民の理解を深め、それぞれの自主的な取組を促進するとともに、働き方改革と女性の活躍を進めようというムーブメントを宮城から起こし、波及・拡大させていくことを目的としました。

WIT…平成28年に三重県で開催されたG7伊勢志摩首脳宣言を受け、「あらゆる分野における女性の活躍」をテーマにWIT2016が三重県で開催されました。  
このバトンを引き継ぎ、平成29年には広島県において、女性の活躍のためには男性を含めた働き方改革が不可欠であることから「働き方改革」と「女性活躍」を共にテーマとし、WIT2017が開催され、そのバトンを引き継ぎ、今年度宮城県で開催しました。

### 開催時期

1日目 平成30年10月23日 (火) 10:00~17:00  
2日目 平成30年10月24日 (水) 10:00~12:30

### 開催場所

仙台国際センター (仙台市青葉区青葉山無番地)

### 主催

宮城県、みやぎの女性活躍促進連携会議

### 共催

一般社団法人Inclusive Growth Summit

### 後援

内閣府 (男女共同参画局)、厚生労働省、経済産業省、経済協力開発機構

### 来場者数

企業・団体・NPO等の経営者・人事担当者、自治体関係者、及び魅力ある「働き方」又は「女性活躍」に関心のある一般の方、学生等

開催日		来場者数
1日目	10月23日 (火)	600人
2日目	10月24日 (水)	100人
合計		700人

※来場者には、市町村、経済団体等の関係者を含む  
※来場者合計は1日由来場者と2日由来場者の延べ人数



DAY 1 **10/23 (火)** 10:00~17:00

**基調講演**

## 武器としての人口減社会

～国際統計でわかる日本の強さ、地域からのブレイクスルー～  
国際統計を基に、人口減社会における今後の魅力ある「働き方」と「女性活躍」について考えました。



**村上 由美子**  
経済協力開発機構(OECD)  
東京センター所長

セッション

1

## 組織を強くする経営戦略

～企業に成長をもたらす魅力ある働き方と女性活躍～  
組織の成長をもたらす新たな視点からの経営戦略について、各界のリーダー等が事例を交えて討議しました。



モデレーター  
**大門 小百合**  
株式会社ジャパンタイムズ  
執行役員/編集局長



**村上 由美子**  
経済協力開発機構  
(OECD)  
東京センター所長



**村井 嘉浩**  
宮城県知事



**井原 慶子**  
カーレーサー/  
日産自動車株式会社 独立取締役/  
慶應義塾大学大学院特任准教授



**森井 大輝**  
アルペンスキーヤー  
(平昌/パラリンピックメダリスト)/  
トヨタ自動車株式会社所属

セッション

2

## 人生100年時代の生き方・働き方

～デジタルテクノロジー時代に求められるリテラシーと人材育成～  
デジタルテクノロジー時代に求められるリテラシーと人材育成について討議しました。



モデレーター  
**木村 恭子**  
日本経済新聞社 編集局  
経済解説部編集委員兼政治部  
シニア・エディター/キャスター



**西垣 淳子**  
経済産業省中小企業庁  
小規模企業振興課長



**久保田 冬彦**  
東洋紡株式会社  
参与  
コーポレート  
コミュニケーション部長  
兼 経営企画部勤務



**安川 新一郎**  
グレートジャーニー  
合同会社 代表/  
元東京都顧問



**杉山 志保**  
株式会社 NTT データ  
人事本部人事統括部  
ダイバーシティ推進室長



テーマ別分科会 **選択制**

分科会

**1**

## ダイバーシティ先進企業による 東北から発信する人づくり

ダイバーシティの観点から人材の育成・活用について、宮城にとどまらず、東北全体の取組を参考にしながら討議しました。



モデレーター  
**相楽 希美**  
東北経済産業局 局長



**鈴木 広一**  
株式会社七十七銀行  
常務取締役



**瀧 恵子**  
株式会社水清建設  
総務課長



**郡 和子**  
仙台市長



**今野 均**  
株式会社ユーメディア  
代表取締役社長



**竹下 香織**  
Venus Club 代表/  
オルウィーブ合同会社代表

分科会

**2**

## 理系女性の未来を考える

理系女性の今後の未来について、ロールモデルとなる登壇者を中心に、仕事・働き方・生き方について討議しました。



モデレーター兼パネリスト  
**大隅 典子**  
東北大学 副学長  
(広報・共同企画担当)



**山田 理恵**  
東北電子産業株式会社  
代表取締役社長



**海内 美和**  
海内工業株式会社  
代表取締役社長



**丸山 美帆子**  
大阪大学大学院工学研究科  
日本学術振興会特別研究員(RPD)/  
京都府立大学大学院生命環境科学科特任講師

### その他のコンテンツ

#### オープニングアクト **弦楽四重奏** (モンターナルテット)



**駒込 綾**  
(ヴァイオリン)



**門脇和泉**  
(ヴァイオリン)



**幡谷 久仁子**  
(ヴィオラ)



**中舘 真生**  
(チェロ)

#### ビデオメッセージ



**鈴木 英敬**  
三重県知事



## その他のコンテンツ(続き)

### ■ ビジネスウーマンコレクション

働く女性の目標となるような企業・人物にスポットを当て、その生き方・考え方・働き方、その人の魅力を紹介しました。  
衣装協力：株式会社WATALIS、株式会社ドゥクラッセ



株式会社WATALIS  
代表取締役  
引地 恵



株式会社 epi&company  
代表取締役  
松橋 穂波



株式会社AZOTH 常務取締役  
ビューティー コーチ  
相澤 和子

### ■ ランチ&ネットワーキングタイム

会場：桜・萩

ランチタイムに来場者同士の交流の場を提供いたしました。  
(一部ご登壇者の方も来場)  
魅力ある「働き方」や「女性の活躍」に取り組む企業のご紹介も実施。

### ■ STAR SHOW

県内企業による優良事例発表

- ・ 株式会社北振技研
- ・ 株式会社武山興業
- ・ 株式会社仙台銀行
- ・ 東北インフォメーション・システムズ株式会社



株式会社北振技研  
代表取締役  
滋野 純子



株式会社仙台銀行  
総務部人事課補佐  
後藤 寧子



株式会社武山興業  
総務部長  
宇都宮 裕子



東北インフォメーション・システムズ株式会社  
経営管理部人事労務課長  
山下 剛志

■ **共同宣言** 行政及び経済界のリーダーが、魅力ある「働き方」と「女性活躍」を加速化するために共同宣言を行いました。

**DAY 2** 10/24(水) 10:00~12:30

### 講演会・ワークショップ

#### アンコンシャス・バイアス (無意識の偏見)

女性活躍推進を阻む無意識の偏見について理解を深めました。



パク・スックチャ  
株式会社ア/シヨナータ  
代表&コンサルタント



A decorative background featuring a repeating pattern of pink cherry blossom branches with leaves and flowers, set against a light pink gradient.

# 1日目プログラム



## スケジュール

時間	コンテンツ	
10:00～10:15	オープニング	オープニングアクト・主催者挨拶 ビデオメッセージ
10:15～10:30	基調講演	「武器としての人口減社会」 ～国際統計でわかる日本の強さ、 地域からのブレイクスルー～
10:35～11:25	セッション 1	「組織を強くする経営戦略」 ～企業に成長をもたらす 魅力ある働き方と女性活躍～
11:30～12:10	ビジネスウーマンコレクション	働く女性の生き方・考え方・働き方を紹介
12:10～13:10	ランチ&ネットワーキングタイム	ランチ会場にて来場者同士の交流の場を提供
13:10～14:00	セッション 2	「人生100年時代の生き方・働き方」 ～デジタルテクノロジー時代に 求められるリテラシーと人材育成～
14:00～14:20	移動&休憩	
14:20～15:05	分科会 1 (橘)	「ダイバーシティ先進企業による 東北から発信する人づくり」
	分科会 2 (萩)	「理系女性の未来を考える」
15:05～15:25	移動&休憩	
15:25～16:25	STAR SHOW	県内企業による優良事例発表
16:30～17:00	本日の振り返り/共同宣言	行政及び経済界のリーダー等による宣言



## 会場の様子



会場外景：仙台国際センター（会議棟）



メイン会場：大ホール



司会：渡辺祥子



ステージ：大ホール

## オープニングアクト

■演奏者（敬称略）

モンターナカルテット

駒込 綾（ヴァイオリン）

門脇 和泉（ヴァイオリン）

幡谷 久仁子（ヴィオラ）

中館 真生（チェロ）



東北を中心に活躍する「モンターナカルテット」による華やかな弦楽四重奏でイベントが開幕しました。



## 主催者挨拶

### ■挨拶

村井 嘉浩（宮城県知事）



主催者である宮城県を代表して、村井知事より、挨拶がありました。

- 女性活躍の流れを加速し、各界、各層における自発的な取り組みを促進するための大きなステップとして、“WIT2018宮城”を開催することとなった。
- 地域の活力を高めるのは一人ひとりの力であり、特にその個性に応じた多様な能力を発揮できる社会を構築していくことが必要であり、特に女性が能力を十分に発揮できるようにすることが不可欠である。
- 女性の活躍と魅力ある働き方を進めていこうというムーブメントが、宮城から県内外へ波及、拡大していくことを期待する。

## ビデオメッセージ

### ■メッセージ（敬称略）

鈴木 英敬（三重県知事）



WITを平成28年に初開催しました鈴木英敬三重県知事より、ビデオメッセージが送られ、開催のお祝いをいただくとともに、三重県における「WIT2016」開催後の変化について紹介がありました。

三重県では、WITを契機に、地方で活躍する女性の多種多様なロールモデルが生まれ、また、中小企業においては、女性活躍推進法による取り組みが進み、そして、県としてもダイバーシティ推進方針の策定を行ったとのことでした。



## 基調講演

### ■登壇者（敬称略）

村上 由美子（経済協力開発機構（OECD）東京センター所長）

### ■テーマ

武器としての人口減社会 ～国際統計でわかる日本の強さ、地域からのブレイクスルー～



基調講演では、村上由美子氏より、「武器としての人口減社会」～国際統計で分かる日本の強さ、地域からのブレイクスルー～をテーマに、国際的な統計を示しながら、ご講演いただきました。

#### <主な内容>

- 女性活躍推進、女性の活躍というものは、地方だからこそ、できることがある。
- 統計から見ると、日本は、2050年には世界で見ても「超高齢化社会」の国になっている。
- 日本の高齢化の問題は、悲観することばかりではないのではないか。ピンチこそがチャンスという考え方ができる。
- 世界中の国々もタイミングのズレはあるが、「超高齢化社会」を迎えることになる。
- 「少子高齢化」が、日本は世界一早いと問題視されているが早いということ、ビジネスチャンスやビジネスモデルを早く作れると考えれば、世界をリードできるチャンスがある。
- テクノロジーの進歩と仕事のあり方では、日本は教育レベルが高く、特に女性の実力があるので、テクノロジーとの、共同作業ができるような環境を作ることによって可能性は広がる。
- 日本がイノベーションを起こす条件は、かなり揃っている。その条件をつなぐ力が弱いのではないか。
- 日本は、地方も首都圏も教育レベルに差が少なく、特に、女性の持つ「つながる力」を、高齢化社会でも、もっと活かしていくことが大切になる。
- 女性が力を発揮することが、日本をイノベーションするための「トリガー」になる。
- 世界で一番力を持っているのは日本の女性であるということに自信をいただき、皆さんのつながる力で、宮城県、東北でのイノベーションを起こしていただきたい。



## セッション1

### ■登壇者（敬称略）

モデレーター：大門 小百合（株式会社ジャパンタイムズ 執行役員/編集局長）

パネリスト：井原 慶子（カーレーサー/日産自動車株式会社独立取締役/  
慶應義塾大学大学院特任准教授）

パネリスト：村上 由美子（経済協力開発機構（OECD）東京センター所長）

パネリスト：森井 大輝（アルペンスキーヤー（平昌パラリンピックメダリスト）/  
トヨタ自動車株式会社所属）

パネリスト：村井 嘉浩（宮城県知事）

### ■テーマ

組織を強くする経営戦略 ～企業に成長をもたらす魅力ある働き方と女性活躍～



セッション1では、大門氏のモデレートのもと、「組織を強くする経営戦略」をテーマに、「企業に成長をもたらす魅力ある働き方と女性活躍」について、各パネリストが、自身の経験や実践、お考えをご紹介いただきました。

また、WITのテーマである「地域のチカラの活性化」「地域からの発信」についても議論され、各パネリストから活発な議論が展開されました。

#### <主な内容>

井原氏 「日本の女性は能力があるので、これからは、責任感を強く持って活動することが大切。」

村上氏 「女性は、自己肯定力つまり、自信を持つことで力が発揮できる。」

森井氏 「2020東京パラリンピックで、パラリアンが活躍するので、その生き方を見て、いっそう理解を深めてほしい。」

村井氏 「・女性の活躍が復興を進め、地域を変える大きな役割を果たしてきた。

・あらゆる職場や組織で、「立場の上にいる人間」が、自身の意識を変革して引っ張っていく努力が大切。」

大門氏 「自分たちが自信を持つという「意識改革」や、多彩な人材が活躍できる仕組みづくりを皆さんで進めてほしい」



## ビジネスウーマンコレクション

### ■登壇者 (敬称略)

引地 恵 (株式会社WATALIS 代表取締役)

松橋 穂波 (株式会社epi&company 代表取締役)

相澤 和子 (株式会社AZOTH 常務取締役/ビューティコーチ)



「WIT2018宮城」のオリジナルコンテンツ「ビジネスウーマンコレクション」では、働く女性の目標となる企業・人物にスポットを当て、その生き方、働き方、人物の魅力を紹介しました。

さらに、登壇いただいた3人にコラボレーションしていただき、これからの日本で、世界で、いきいきと活動する女性のイメージをファッションショーとして、ご提案いただきました。

### ＜主な内容＞

引地氏「地元の文化でもある、「お返し的心」と、着物地をリサイクルすることを結び付け、新たな商品開発に取り組んでいる。それは、リサイクルをもっと進めた、「アップサイクル」の実現につながった。」

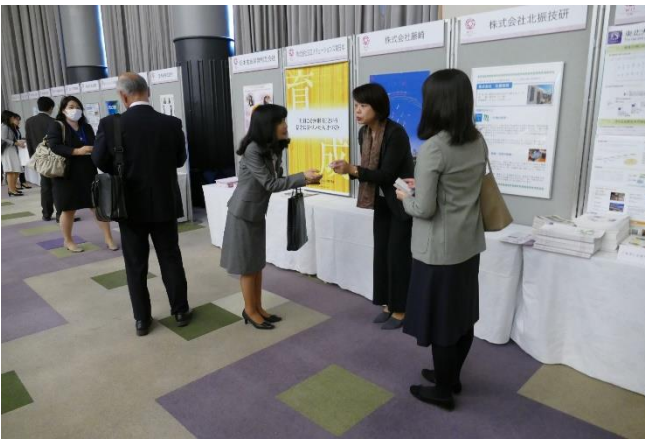
松橋氏「学生時代のサークル活動から起業し、ファッションショーやイベント、商品開発を通じて地域でいきいきと輝く東北の女性を育てたい。」

相澤氏 アーティストとのコラボレーションによるTシャツづくりやファッションショーのプロデュースを通じて、女性が自信を持つための方法を会場の皆様とともに実演。



## ランチ&ネットワークタイム

「桜」と「萩」の2か所を会場に「ランチ&ネットワーキングタイム」を実施しました。会場では、参加者同士が交流を深め、自身のネットワークを広げる場となりました。また協賛企業の紹介ブースが設けられ、様々な企業の取り組みを知る機会になりました。







## セッション 2

### ■登壇者（敬称略）

- モデレーター：木村 恭子（日本経済新聞社 編集局経済解説部編集委員兼政治部  
シニア・エディター/キャスター）
- パネリスト：安川 新一郎（グレートジャーニー合同会社 代表/元東京都顧問）
- パネリスト：西垣 淳子（経済産業省中小企業庁小規模企業振興課長）
- パネリスト：杉山 志保（株式会社NTTデータ  
人事本部人事統括部ダイバーシティ推進室長）
- パネリスト：久保田 冬彦（東洋紡株式会社参与  
コーポレートコミュニケーション部長 兼 経営企画部勤務）

### ■テーマ

人生100年時代の生き方・働き方

～デジタルテクノロジー時代に求められるリテラシーと人材育成～



セッション2では、木村氏のモデレートのもと、「人生100年時代の生き方・働き方」をテーマに、「デジタルテクノロジー時代に求められる リテラシーと人材育成」について、パネリストの皆様から、職場や人生パートナーとの間における現在の状況や変化などを踏まえながらお話しをいただきました。

パネリストからは、「生き方・働き方」について、企業の立場と行政の立場から、現状と課題について話をいただき、育児と仕事の両立についての経験談や、組織上の課題など、活発な意見が交わされました。

#### <主な内容>

- 安川氏 「まだ「育メン」が当たり前でない時代であり、職場の意識改善が必要。上司の「早く帰れ」と「仕事は終わったか？数字の報告をしろ」は両立しない。」
- 西垣氏 「出産後、意識が変わった。帰宅時間を周りにしっかりと伝え、上司には業務報告を行った。マネジメントをしっかりとすれば、上司からの信頼は得られる。」
- 杉山氏 「女性が増えても、よく話し合うことでハードルは越えられる。今後は“年下の女性上司”というケースも出てくるだろう、自分の意識を変える努力が大切。」
- 久保田氏 「仕事を通じて「将来どうしていきたいか？」について一人ひとりと話し合い、個性と適性を見極めて対応するため、女性の職種を越えた異動を実施。業績もアップした。」
- 木村氏 「時代の変化を吸収し自分自身が変わる事、そして組織の在り方、特にトップが意識を変えることで、職場全体の環境は変えられる。」



## 分科会 1

### ■登壇者（敬称略）

- モデレーター：相樂 希美（東北経済産業局 局長）
- パネリスト：郡 和子（仙台市長）
- パネリスト：鈴木 広一（株式会社七十七銀行 常務取締役）
- パネリスト：今野 均（株式会社ユーメディア 代表取締役社長）
- パネリスト：瀧 恵子（株式会社水清建設 総務課長）
- パネリスト：竹下 香織（Venus Club 代表/オルウィーブ合同会社 代表）

### ■テーマ

ダイバーシティ先進企業による東北から発信する人づくり



分科会1では、相樂氏のモデレートのもと、「ダイバーシティ企業とは何か」をテーマに、その先進的な活動をされている皆様から、実践事例をご紹介いただきました。

モデレーターの相樂氏から、本分科会のテーマである「ダイバーシティ」、そして経済産業省で推進している「ダイバーシティ経営100選」についての説明があった他、各パネリストからは、「ダイバーシティ経営」に対する取り組み事例が紹介されました。

また、WITのテーマである「女性活躍」、「地域からの発信」について、ダイバーシティの中で、どのように捉えているのかについて、意見交換が行われました。

#### <主な内容>

- 女性リーダー育成のためのプログラムの充実や、イクボス、イクメン活動への取り組みを続けることで、組織と社員自身が変わっていく。
- ダイバーシティの取り組みは、社員の幸せと地域貢献を実現するためにも、重要な取り組みである。
- 女性活躍推進の取り組みは、女性だけでなく、男性にとっても、自分自身の働き方を考えるいい機会であり、生産性の向上や組織の活性化という面で、経営に大きなプラスになる。



## 分科会 2

### ■登壇者（敬称略）

モデレーター兼パネリスト

：大隅 典子（東北大学副学長（広報・共同企画担当））

パネリスト：山田 理恵（東北電子産業株式会社 代表取締役社長）

パネリスト：海内 美和（海内工業株式会社 代表取締役社長）

パネリスト：丸山 美帆子（大阪大学大学院工学研究科 日本学術振興会特別研究員(RPD)/  
京都府立大学大学院生命環境科学科 特任講師）

### ■テーマ

理系女性の未来を考える



分科会2では、モデレーター兼パネリストに大隅氏を迎え、「理系女性の未来を考える」をテーマに、いま注目されている、STEM分野（※）で女性が活躍するための課題について、トークを展開していただきました。

パネリストからは、STEM分野で女性が活躍するために、重要だと考えている課題について、自らの事業や研究を踏まえお話いただくとともに、STEM分野での女性活躍に対する今後の展望について語っていただきました。

本分科会では、会場の参加者との質疑応答が行われ、会場全体が一体となってテーマについて考えることができました。

※STEM（ステム）分野

Science, Technology, Engineering and Mathematics すなわち科学・技術・工学・数学の分野を総称する語

#### <主な内容>

- STEM分野でも、「ワーク・ライフ・バランス」が取り上げられているが、女性の特性として、両方をちゃんとやろうとすると無理が出やすいので、むしろ「ワーク・ライフ・インテグレーション」、つまり両方を調和させることが大切ではないか。
- 意識改革のためには、ロールモデルや、ネットワーキングを通じて、「こんな時、どうしている？」「どうやって制度や偏見の壁を壊すか？」といった、具体的な情報の共有が重要である。
- 現在ある、さまざまなハードルを超えていくことで女性が変わっていける。そこから新しい、働く女性たちが現れ、互いにサポートできるようになる社会が成立するのではないか。



## STAR SHOW

### ■登壇者（敬称略）

- 滋野 純子 （株式会社北振技研 代表取締役）
- 後藤 寧子 （株式会社仙台銀行 総務部人事課補佐）
- 宇都宮 裕子 （株式会社武山興業 総務部長）
- 山下 剛志 （東北インフォメーション・システムズ株式会社 経営管理部人事労務課長）



本コンテンツでは、「働きやすい職場づくりやワーク・ライフ・バランスに取り組む企業」として、宮城県独自の企業認証制度「女性のチカラを活かす企業認証制度(※)」ゴールド企業の皆様より、それぞれの企業の先進的な取組についてプレゼンテーションをいただきました。

### <主な内容>

- 滋野氏 「10年間の取り組みから「6つの女性のチカラ」を掘り起こすことができました。今後もトライ&エラーを繰り返しながら、挑戦を続けていきたい。」
- 後藤氏 「「育児との両立支援」「女性職員の登用」ほかの4つのカテゴリーで現状の取り組みについて発表。「人で勝負する銀行」を目指して、地域社会に貢献していきたい。」
- 宇都宮氏 「女性活躍パトロール隊」をはじめとする、社内での取り組みについて発表。社員の声を大切にし、より良い会社になれるよう、今後も頑張っていきたい。」
- 山下氏 職場での取り組み内容と、運用されている制度面での特徴について説明。「ゴールド認証取得により、採用活動において学生から好印象を得ることができている。」

### ※女性のチカラを活かす企業認証制度

「女性のチカラを活かす企業」認証制度は、女性の登用・配置状況や仕事と家庭の両立支援等の取組について、一定基準を満たした場合に知事が認証する制度です。認証企業は、企業のイメージアップにつながる他、物品調達等で優先調達を受けられるなどのメリットがあります。 詳細は県HPを御覧ください。

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kyosha/ikiiki-h24poji-2.html>



2018~2019 宮城県認証企業



## 共同宣言

### 登壇者 (敬称略)

#### 宣言文読み上げ

主催者を代表して  
河端 章好 (宮城県副知事)  
自ら行動する個人を代表して  
引地 恵 (株式会社WATALIS 代表取締役)  
自ら行動する企業を代表して  
滋野 純子 (株式会社北振技研 代表取締役)  
働き方改革と女性活躍を応援する各界リーダーを代表して  
加藤 博 (みやぎの女性活躍促進連携会議副会長/宮城県商工会議所連合会 副会長)

#### ◎みやぎの女性活躍促進連携会議

星 幸一 (一般社団法人宮城県経営者協会 専務理事)  
岩瀨 千代子 (公益財団法人せんだい男女共同 参画財団 専務理事)  
宮城県町村会 (柴田町)

福島 恵美子 (仙台経済同友会 事務局)  
斎藤 恵子 (仙台市 市民局長)  
稲妻 敏行 (宮城県商工会連合会 専務理事)  
今野 敦之 (宮城県中小企業団体中央会 会長)  
星野 健一 (宮城労働局雇用環境均等室長)

#### ◎「女性のチカラを活かす企業認証制度」 ゴールド企業

宇都宮 裕子 (株式会社武山興業 取締役総務部長)  
只野 容子 (株式会社只野組 取締役)  
高田 恵美 (株式会社大林組東北支店 建築設計部構造設計第一課長)  
板橋 勝久 (大和リース株式会社仙台支社 管理部長)  
加藤 雅子 (第一生命保険株式会社東日本 営業本部 仙台コンサルティング 営業室支社長)  
阿久津 康子 (株式会社七十七銀行 人事部ダイバーシティ推進室長)  
萱場 愛 (有限会社サロンド・シロー 美容室シローの店 川平店長)  
生田目 嘉洋 (JFEエンジニアリング株式会社 東北支店長)  
石森 令一 (東北インフォメーション・システムズ株式会社 取締役社長)  
千葉 日出美 (株式会社竹中工務店東北支店 管理部総務・人事グループ 主任)  
海老原 博 (富士通株式会社 総務・リスクマネジメント本部総務部 東北総務部長)

本館 弘之 (リコージャパン株式会社 販売事業本部宮城支社 支社長)  
猪股 正之 (仙台バス株式会社 代表取締役社長)  
荒木 昌子 (株式会社藤崎 人事部労務担当 アシスタントチームマネージャー)  
佐伯 優子 (日本生命保険相互会社 ライフプラザ仙台マネージャー)  
八田 直久 (株式会社日立ソリューションズ 東日本 取締役社長)  
高橋 歩美 (株式会社ペンギンエデュケーション 保育園運営事業部長)  
住谷 均 (リコーイングスストーリー株式会社 ものづくり統括本部副本部長)  
遠藤 宏 (株式会社仙台銀行 総務部長)  
大野 雅紀 (株式会社熊谷組東北支店 常務執行役員支店長)  
小山 宏之 (明治安田生命保険相互会社 仙台支社長)





魅力ある「働き方」と「女性活躍」をテーマとしたフォーラム「WIT2018宮城」初日の閉会にあたり、女性活躍の流れを更に加速し、各界各層における自発的な取組を進めていくため、各界リーダー並びに、みやぎの女性活躍促進連携会議、「女性のチカラを活かす企業」ゴールド認証企業、そして、会場の皆様とともに、「共同宣言」を行いました。



## 「WIT2018宮城」共同宣言

### 【主催者代表】

宮城県／河端副知事

東日本大震災を経験した我々は、がれきの山と化した我が郷土を復興するため、性別を問わず、あらゆる主体が一丸となって取組を推進してきました。

その土台に立ち、未来に向かってそれぞれの持ち場で誰もが持てる力を発揮して更に発展できるよう、魅力ある「働き方」と「女性活躍」を社会インフラとして確立することが今、求められています。

豊かな自然や風土に恵まれたここ宮城の地において、本日の登壇者からの貴重な御意見や御提言を糧に、ここに集った「WIT2018宮城」の参加者の皆様とともに、その決意を宣言します。

### 【自ら行動する、個人の宣言】

**BWC登壇者／引地 恵氏（株式会社WATALIS代表取締役）**

ひとり一人の個性に応じた多様な能力を発揮できる社会では、これまでの固定観念や慣習にとらわれない、新しい価値観が生まれてきます。私たちは、自らの生き方、働き方について主張し、寛容性を持って認め支え合い、そして新サービスや新製品等の創出・提供に挑戦し続けることを宣言します。

### 【自ら行動する、企業の宣言】

**STAR SHOW 登壇者／滋野 純子氏（株式会社北振技研代表取締役）**

企業における人材の多様性の確保や女性の活躍推進は、その存続に欠かせないものとなっています。

経営上の戦略として、ひとり一人が働きやすい職場環境づくりや女性活躍の推進に取り組むことによって、新たなイノベーション創出による生産性の向上や新事業分野への進出等を図り、企業価値を更に向上していくことを宣言します。

### 【魅力ある働き方と女性活躍を応援する各界リーダーの宣言】

**宮城県商工会議所連合会副会長 加藤 博氏（東北発電工業株式会社 会長）**

私たち、「みやぎの女性活躍促進連携会議」のメンバーは、経済団体・関係団体・行政等が連携協力し、女性が持てる力を存分に発揮できるよう、環境づくりに取り組んでいます。

私たちは今後も一体となって様々な取組を推進し、ひとり一人が活躍し、誰もが輝く活力に満ちた「宮城」の実現を目指すことを改めて宣言します。

### 【主催者代表】

宮城県／河端副知事

「WIT2018宮城」に参加する私たちは、未来に向かって、東北各県の皆様とも連携しつつ、ここ宮城において、魅力ある「働き方」と「女性の活躍」を推進する取り組みを加速させ、そのムーブメントを全国に発信し、拡大していくことを宣言します。

平成30年10月23日「WIT2018宮城」参加者一同

A decorative background featuring a light pink floral pattern with delicate branches and leaves, set against a slightly darker pink gradient. The pattern is centered and occupies the middle portion of the page.

# 2日目プログラム



## スケジュール

時間	コンテンツ	
10:00~10:10	オープニング	1日目の振り返り
10:10~11:05	講演	アンコンシャス・バイアス（無意識の偏見）
11:05~11:15	休憩	
11:15~12:20	ワークショップ	アンコンシャス・バイアス（無意識の偏見）
12:20~12:30	クロージング	主催者挨拶

## オープニング



会場の様子

## クロージング

### ■挨拶

後藤 康宏（宮城県環境生活部長）



イベントの最後は、主催者の宮城県を代表して、後藤部長が挨拶をし、イベントの振り返りと、来場者・関係者に対する感謝の意を表して、2日間にわたる、WIT2018宮城が終了しました。



1日目の振り返り





## ▶▶ 講演 & ワークショップ

### ■ 講師（敬称略）

パク・スックチャ （株式会社アパショナータ 代表&コンサルタント）

### ■ テーマ

アンコンシャス・バイアス（無意識の偏見）



前半：講演



後半：ワークショップ

2日目の前半は「アンコンシャス・バイアス～無意識の偏見～」をテーマに、パク・スックチャ氏にご講演いただきました。

アンコンシャス・バイアス（無意識の偏見）とは、例えば、

「子育て中の女性社員にとって、泊まりがけの出張は難しい。」


「男性は、子どもが生まれても、これまでと変わらず仕事に全力投球できる」

等といった、無意識のうちに生じてしまっている思い込みのことです。

アンコンシャス・バイアスがダイバーシティを妨げている、という事実を複数の主要な調査に基づき紹介いただき、アンコンシャス・バイアスの影響を抑えることにより公平性・客観性を確保し「全員が受け入れられ、活かされ、能力をフルに発揮できる組織」に近づくことができること、「ダイバーシティ・インクルージョン」が重要であることが強調されました。

後半は引き続きパク・スックチャ氏を講師として参加者がグループに分かれてワークショップを開催し、各グループから様々な意見が発表されました。

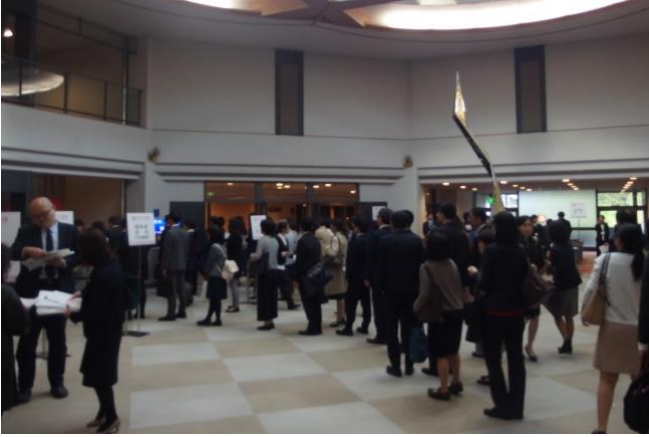


A decorative background featuring a light pink color with a subtle, repeating pattern of stylized floral and leaf motifs. The pattern is centered in the middle of the page.

# 記録写真



## 受付



## 託児室






## 誘導



## 配布物





A decorative background featuring a light pink color with a subtle, repeating pattern of stylized floral and leaf motifs. The pattern is centered in the middle section of the page.

# 広報関係



## 県の広報物

ともに拓く ひとりひとりが輝く未来へ  
～魅力ある「働き方」と「女性活躍」のムーブメントを宮城から～

### WIT2018宮城を開催します!

県民一人一人が、個性に応じた多様な能力を発揮できる社会を構築するため、県内外の企業や有識者による意見交換、全国の先進的な取組事例などの紹介を行います。

**会場**  
仙台国際センター  
(仙台市青葉区青葉山無蓋地)

**申し込み方法**  
事前の申し込みが必要です。ホームページからお申し込みください。  
<http://wit-workwomen.jp>  
※ホームページでは、登録者の詳細情報を掲載していませんので、ご確認ください。

●県共同参画社会推進課  
☎022(211)2568  
WIT2018宮城 検索

**1日目/10月23日(火) 午前10時**  
基調講演  
経済協力開発機構(OECD)  
東京センター長 村上由美子氏

**全体会**  
組織を強くする経営戦略  
～企業にもたらす魅力ある「働き方」と「女性活躍」～  
カーン・サザー 井筒美子氏  
宮城県知事 村井嘉浩 ほか

**2日目/10月24日(水) 午前10時**  
講演およびワークショップ

**MIYAGI**  
みやぎ県政だより

表紙

広報みやぎ9、10月号  
県内全世帯等に配布 (99万部)

## facebook 登録



宮城県広報課  
2018年9月25日

【ともに拓くひとりひとりが輝く未来へ～魅力ある「働き方」と「女性活躍」のムーブメントを宮城から～WIT2018宮城参加者募集のお知らせ】

県は、一人一人が多様な場面で活躍できる社会を目指し、男女共同参画社会の実現に向けた動きをより一層促進するため、魅力ある「働き方」と「女性の活躍」を全国に発信するフォーラム「WIT2018宮城」を2日間にわたって開催します。

県内外の企業や有識者による意見交換、全国の先進的な取組事例などの紹介を行いますので、ぜひお越しください。

参加申し込み方法等、詳細はホームページをご覧ください。

- 日時  
10月23日(火) 午前10時～午後5時  
10月24日(水) 午前10時～午後0時30分
- 場所  
仙台国際センター (仙台市青葉区青葉山)

宮城県公式Facebook(2018.9.25)

## チラシ

**WIT**  
WORK & WOMEN IN INNOVATION SUMMIT  
2018

ともに拓く ひとりひとりが輝く未来へ  
～魅力ある「働き方」と「女性活躍」のムーブメントを宮城から～

### 知事からのメッセージ

宮城県では、これまで、官民が連携協力し、一体となって女性が活躍しやすい環境の整備を推進することを目的として、平成27年に「みやぎの女性活躍促進委員会」を設立し、女性活躍促進に関する各種施策を実施してまいりました。このような女性活躍の流れを加速し、各層各層の層の連携や新たな取組へ踏み出すための大きなステップとして、フォーラム「WIT2018宮城」を開催いたします。

WITは、平成28年に三重県で開催されたG7伊勢志摩首脳級宣言を受け、同年三重県で開催されました。翌年広島県で開催され、今回、その「絆」を受け継いで、宮城県で開催するものです。

本フォーラムを契機として、魅力ある「働き方」と「女性活躍」を進めようとするムーブメントが県内外に広がり、拡大していくことを期待しています。

宮城県知事 村井嘉浩

### プログラム

**DAY 1** 2018 10.23(火) 10:00～17:00 仙台国際センター  
**全体会**

**基調講演** 武器としての人口減社会 ～国際統計でわかる日本の強さ、地域からのプレクスル～  
国際統計を基に、人口減社会における今後の能力ある「働き方」と「女性活躍」について、考えます。

**セッション1** 組織を強くする経営戦略 **セッション2** 人生100年時代の生き方・働き方  
組織の成長をもたらす新たな視点からの経営戦略について、デジタルタレント/ロー・コスト時代は求められる「タラシ」人材育成についてお話しします。

**[STAR SHOW]** 県内企業による優良事例発表 **[共同宣言]** 宮城及び経済界のリーダーが、魅力ある「働き方」と「女性活躍」を加速するための共同宣言を行います。

### 分科会 (選択制)

**分科会1** ダイバーシティ先進企業による東北から発信する人づくり

ダイバーシティの観点から人材育成・活用について、宮城に留まらず、東北全体の取組を参考にしながら討議します。

**分科会2** 理系女性の未来を考える

理系女性の今後の未来について、ロールモデルとなる登壇者を中心に、仕事・働き方・生き方について討議します。

**DAY 2** 2018 10.24(水) 10:00～12:30 仙台国際センター

**講演会・ワークショップ** アンコンシャス・バイアス(無意識の偏見)  
女性活躍推進を阻む無意識の偏見について理解を深めます。

### 登壇者紹介 (五十音順)

井原 慶子 宮城県立総合研究機構 研究開発部 部長	浅原 典子 東北大学 経済学系 教授	大隈 典子 宮城県立総合研究機構 研究開発部 部長	郡 智子 宮城県立総合研究機構 研究開発部 部長	今野 均 東北大学 経済学系 教授	相澤 希美 東北大学 経済学系 教授	鈴木 広一 東北大学 経済学系 教授
大門 小百合 東北大学 経済学系 教授	藤 恵子 東北大学 経済学系 教授	竹下 春織 東北大学 経済学系 教授	バク・スックチャ 東北大学 経済学系 教授	村井 嘉浩 宮城県知事	村上 由美子 OECD 東京センター長	安川 新一郎 東北大学 経済学系 教授

お問い合わせ (電子メール) [danjyo@u-media.jp](mailto:danjyo@u-media.jp) (WIT2018宮城推進事務局)

<http://wit-workwomen.jp>

### <主な配布先> 全20,000部

- ・ 広報誌月報「飛翔」(仙台商工会議所)へ折込(約9,000部)
- ・ 「みやぎの女性活躍促進連携会議」構成団体に周知を依頼
- ・ 「女性のチカラを活かす企業」認証企業、イクボス同盟加入団体に周知
- ・ その他、各市町村、大学、高校に配布





## ▶▶ ポスター



## ▶▶ 各雑誌

ともに拓くひとりひとりが輝く未来へ  
～魅力ある「働き方」と「女性活躍」のムーブメントを宮城から～  
WIT  
WORK & WOMEN IN INNOVATION SUMMIT  
2018

【会場】 仙台国際センター  
(仙台市青葉区青葉山無番地)

10/23(火) 10:00～17:00 **全体会**

**セッション1 組織を強くする経営戦略**  
10:35～11:25 組織の成長をもたらす新たな視点からの経営戦略について、各社のリーダーが事例を交えて討議します。

**セッション2 人生100年時代の生き方・働き方**  
13:10～14:00 デジタルテクノロジー時代に求められるリテラシーと人材育成について討議します。

**分科会 (選択制)**

**分科会1 ダイバーシティ先進企業による東北から発信する人づくり**  
14:20～15:05 ダイバーシティの観点から人材の育成・活用について、宮城に留まらず、東北全体の取組を参考にしながら討議します。

**分科会2 理系女性の未来を考える**  
14:20～15:05 理系女性の今後の未来について、ロールモデルとなる理系者を中心に、仕事・働き方・生き方について討議します。

【STAR SHOW】 14:30～14:35  
【共同宣言】 14:30～17:00

【基調講演】 10:15～10:30  
**武器としての人口減少社会**  
～国際競争でわかる日本の強さ、地域からのプレックス～  
村上 由美子

【講演会・ワークショップ】 10:00～12:30  
**アンコンシャス・バイアス(無意識の偏見)**  
女性活躍推進を阻む無意識の偏見について理解を深めます。

**参加される方は、WEBサイトからお申し込みください。参加無料**

WIT2018宮城 検索  
<http://wit-workwomen.jp>

主催：宮城県、みやぎの女性活躍促進連携会議 共催：一般社団法人 Inclusive Growth Summit 後援：内閣府(男女共同参画局)、厚生労働省、経済協力開発機構 ほか

魅力ある「働き方」と「女性の活躍」をテーマとしたフォーラム「WIT2018 宮城」を開催します。県民ひとりひとりが個性に応じた多様な能力を発揮できる社会を構築するため、県内外の企業や有識者による意見交換、全国の先進的な取組事例などの紹介を行います。

【会場】 仙台国際センター (仙台市青葉区青葉山無番地)

10/23(火) 10:00～17:00  
【基調講演】「組織を強くする経営戦略」ほか  
【セッション】「ダイバーシティ先進企業による東北から発信する人づくり」ほか

10/24(水) 10:00～12:30  
【講演会・ワークショップ】「アンコンシャス・バイアス(無意識の偏見)」

参加される方は、WEBサイトからの申し込みが必要です。 <http://wit-workwomen.jp> WIT2018宮城 検索

主催：宮城県、みやぎの女性活躍促進連携会議 共催：一般社団法人 Inclusive Growth Summit 後援：内閣府(男女共同参画局)、厚生労働省、経済協力開発機構 ほか

チラシと一緒に配布 2,000部

仙台経済界(35,000部)  
せんだいS-style (60,000部)  
その他、machicoや河北Weekly等に掲載

## ▶▶ 動画



## ▶▶ 公式Webサイト



- ・ 動画サイト「YouTube」で公開
- ・ 楽天生命パーク宮城にて楽天戦で放映

- ・ 8月20日開設。同日参加者募集開始



▶▶ 当日配布プログラム

Message  
知事からのメッセージ

宮城県では、これまで、官民が連携協力し、一体となって女性が活躍しやすい環境の整備を推進することを目的として、平成27年に「みやぎの女性活躍促進連携会議」を設立し、女性活躍促進に関する各種施策を実施してまいりました。このような女性活躍の流れを加速し、各界各層の層々の連携や新たな取組へ踏み出すための大きなステップとして、フォーラム「WIT2018宮城」を開催いたします。WITは、平成28年に三重県で開催されたG7伊勢志摩首脳会議を受け、同年三重県で開催されました。翌年広島県で開催され、今回、そのバトンを受け継いで、宮城県で開催するものです。本フォーラムを契機として、魅力ある「働き方」と「女性活躍」を進めようとするムーブメントが県内外に広く波及・拡大していくことを期待しています。

宮城県知事 村井嘉浩



みやぎの女性活躍促進連携会議  
共催  
一般社団法人 Inclusive Growth Summit

後援

内閣府(男女共同参画局)、厚生労働省、経済産業省、経済協力開発機構

協賛(9社)



宮城県マーケティング推進機構



**WIT**  
WORK & WOMEN IN INNOVATION SUMMIT  
2018

ともに拓く  
ひとりひとりが  
輝く未来へ

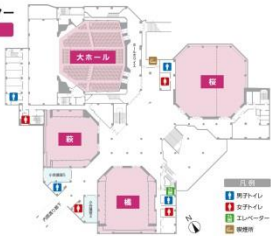
～魅力ある「働き方」と「女性活躍」の  
ムーブメントを宮城から～

会場 仙台国際センター  
(仙台市青葉区若木三丁目) 10:00～17:00  
10:23(火) 10:00～17:00  
10:24(水) 10:00～12:30

1 10/23(火) 10:00～17:00

Time	スケジュール	会場
10:00～10:15	オープニングアクト・主催挨拶・ビデオメッセージ	大ホール
10:15～10:30	基調講演 武器としての人口減社会 ～国際視野でわかる日本の強さ、他国からのブレイクスルー～	大ホール
10:35～11:25	セッション1 組織を強くする経営戦略 ～企業に成長をもたらす働き方と女性活躍～	大ホール
11:30～12:10	ビジネスウーマンコレクション ランチ&ネットワークタイム	様・様
12:10～13:10	セッション2 人生100年時代の生き方・働き方 ～デジタルテクノロジー時代に求められるリテラシーと人材育成～	大ホール
14:00～14:20	休憩	
14:20～15:05	セッション3 ダイバーシティ先進企業による東北から発信する人づくり セッション4 理系女性の未来を考える	様
15:05～15:25	休憩	
15:25～16:25	STAR SHOW(県内企業による優良事例発表)	大ホール
16:30～17:00	クロージング(盛り盛り共演)	大ホール

仙台国際センター  
会議棟2F



プログラム

**基調講演** 武器としての人口減社会  
～国際視野でわかる日本の強さ、他国からのブレイクスルー～  
国際視野でわかる日本の強さ、他国からのブレイクスルーについて講演します。

村井 嘉浩  
宮城県知事

**セッション1** 組織を強くする経営戦略  
～企業に成長をもたらす働き方と女性活躍～  
組織の成長をもたらす働き方と女性活躍について、各専門家が事例を交えて講演します。

大村 小百合  
井原 慶子  
村上 由美子  
森井 大輝  
村井 嘉浩

**セッション2** 人生100年時代の生き方・働き方  
～デジタルテクノロジー時代に求められるリテラシーと人材育成～  
デジタルテクノロジー時代に求められるリテラシーと人材育成について講演します。

村井 嘉浩  
宮田 新一  
宮原 洋子  
野田 志保  
久保田 幸希

**テーマ別分科会** ダイバーシティ先進企業による東北から発信する人づくり  
ダイバーシティ先進企業の人材育成や女性活躍について、東北から発信する人づくりについて講演します。

藤原 裕美  
藤原 裕美  
藤原 裕美  
藤原 裕美  
藤原 裕美  
藤原 裕美

**分科会2** 理系女性の未来を考える  
理系女性の未来について、はたして子どもを産む専業主婦に、仕事・専業主婦を両立させる方法について講演します。

大橋 美子  
山田 理恵  
海内 聖和  
丸山 高帆子

その他のコンテンツ

**オープニングアクト** 宮城国際音楽祭 (シンセチカルダンス) **ビデオメッセージ**

宮城国際音楽祭実行委員会  
宮城国際音楽祭実行委員会  
宮城国際音楽祭実行委員会  
宮城国際音楽祭実行委員会  
宮城国際音楽祭実行委員会

**ビジネスウーマンコレクション**  
働く女性の目標となるような企業、人物にスポットを当て、その生き方・働き方・働き方、その人の魅力を紹介します。  
企業紹介、企業代表者インタビュー、企業代表者インタビュー

宮城国際音楽祭実行委員会  
宮城国際音楽祭実行委員会  
宮城国際音楽祭実行委員会  
宮城国際音楽祭実行委員会

**ランチ&ネットワークタイム** ランチタイムに東洋館前同士の交流の場を提供いたします。  
会場・様・様  
魅力ある「働き方」と「女性活躍」を加速するための  
働き方と女性活躍の推進を促す。

**STAR SHOW** 県内企業による優良事例発表  
優良企業事例発表  
優良企業事例発表  
優良企業事例発表  
優良企業事例発表

宮城国際音楽祭実行委員会  
宮城国際音楽祭実行委員会  
宮城国際音楽祭実行委員会  
宮城国際音楽祭実行委員会

**共同宣言** 行政及び経済界リーダーが、魅力ある「働き方」と「女性活躍」を加速化するために  
共同宣言を行います。

2 10/24(水) 10:00～12:30

スケジュール	プログラム
10:00～10:10	オープニング 様
10:10～11:05	講演 様
11:05～11:15	休憩(10分)
11:15～12:20	ワークショップ 様
12:20～12:30	クロージング 様

**講演会・ワークショップ**  
アンコンシャス・バイアス  
(無意識の偏見)  
企業文化や組織文化が女性活躍の推進に与える影響について講演します。

パイク スタッフ  
パイク スタッフ

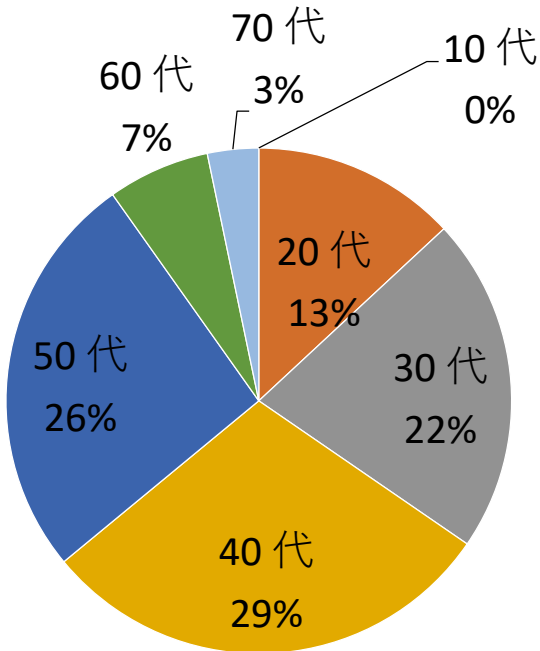


# 参加者アンケート (1日目)

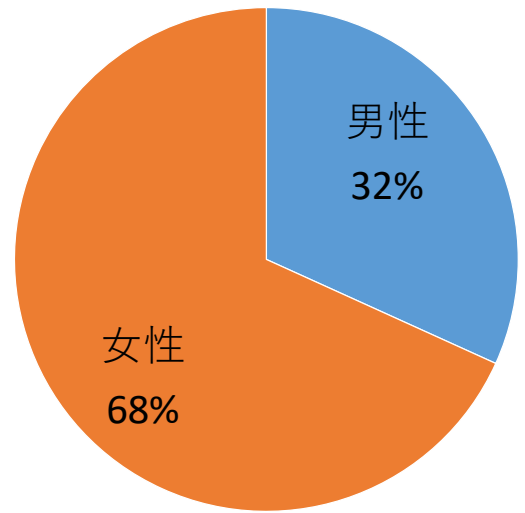
※1日目の全参加者約600名に対しアンケートを配布。218名の方に御回答いただきました。  
(各統計は無効回答を省いて掲載しています。)



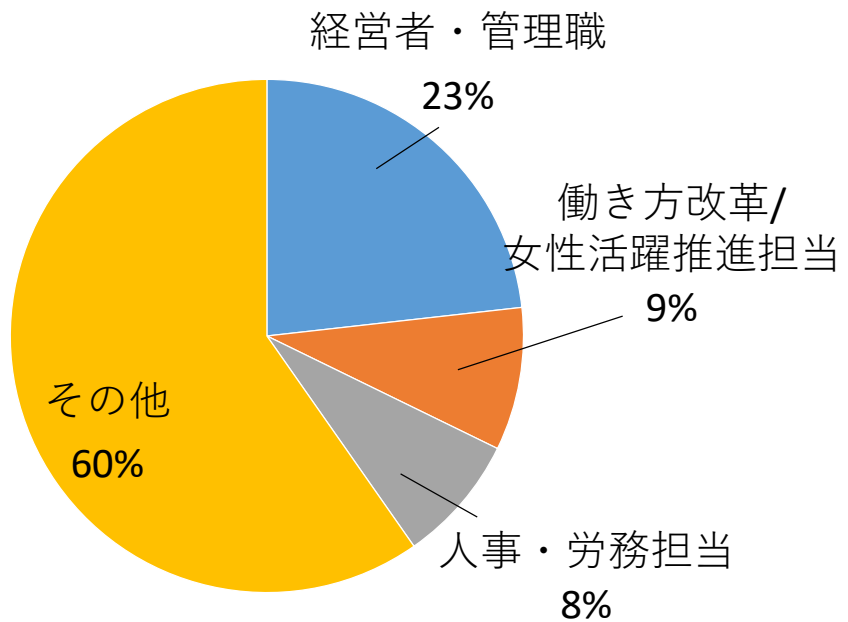
## 参加者属性



年齢



性別

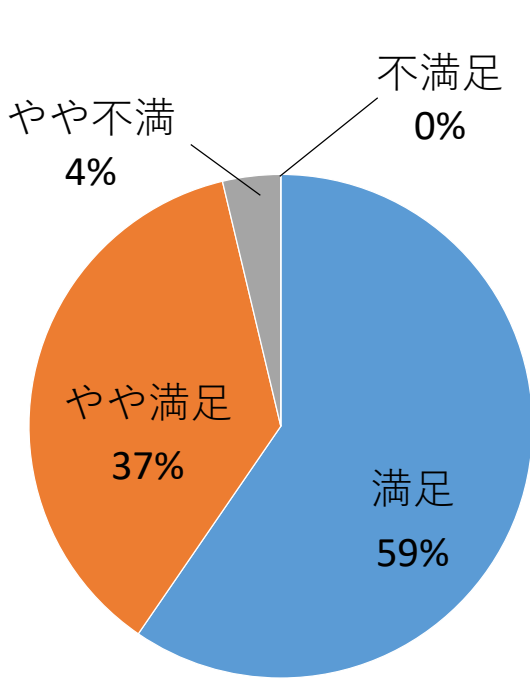


属性

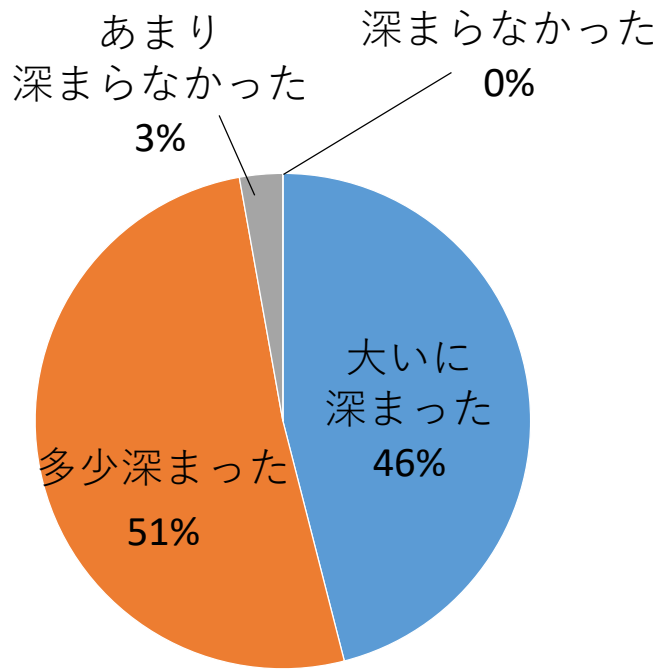
※端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。(以降の統計資料も同様)



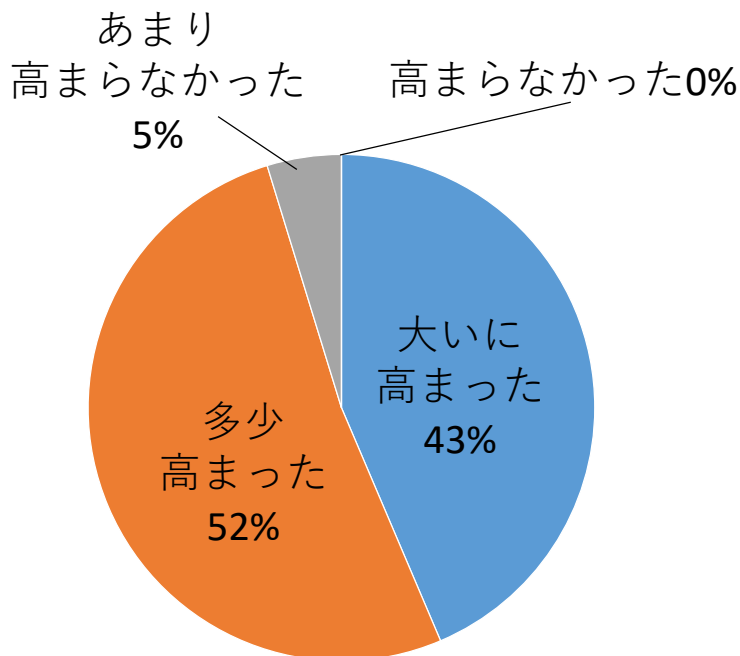
## 参加者満足度等



WIT2018(1日目)の満足度



「働き方改革」や「女性活躍」に対する理解度



「働き方改革」「女性活躍」を進めようという意識の高まり



## II> イベントに対する感想・意見

- 多くの方々の取り組みや考え方を伺え、会社に具体的に持ち帰れるアイデアをたくさん頂きまして、参加して良かったです。特に皆様のお話の共通点として、個の力だけでなく経営者を筆頭に取り組むことがダイバーシティ経営の必要な一歩であると考えました。
- 各企業で取り組めることから着手し、女性という特別扱いにならないよう地道に問題に向き合い、改善していくことが必要であると感じました。
- 各業界で活躍されてきた女性先輩の実体験からのお話を聞くことができ、とても有意義な時間でした。
- 各セッションを通して非常に気づきの多い一日でした。まずは自分が、そして職場で、取り組みたいと思いました。
- 女性活躍を推進する事がいかに重要で急務である事が理解できた。
- 多角的、多面的に働き方についてのお話を聞いたこと、特に経験に基づく話であったため、自分を省みるとともに、これからの自分、これからの部下の働き方について考えることができた。
- 日本を代表するトップの方々の話を聞く事ができて、今置かれている自分の立場、環境、考え方が間違っていないという事に自信が持てた。
- 女性を取り巻く環境や今後どのような考え方で活動していけばよいか、知ることができた。
- 登壇者の方が多く、一人当たりの時間が短かった。もっと掘り下げた内容を聞きたかった。

## II> 1日目総括


年齢・職業において、様々な属性の方にお越しいただき、WITの理念を幅広く伝えることができました。

また、満足度も96%の方に御満足いただき、更に、「働き方改革」や「女性活躍」についての理解についても、97%と非常に高い理解度を示しており、WITが成功裏に終わったものと総括できます。

「働き方改革」や「女性活躍」に関する、今後の取組の展開が期待されます。

一方、時間が短く、もっと登壇者の方のお話を深く掘り下げて聞きたかったという意見も多くいただきました。

県では、今後とも継続して、先進的な取組をされている方をお招きし、講演会等を通じて広く県民・企業の皆様に魅力ある働き方と女性活躍に関する理念・取組を普及啓発してまいりますので、よろしくお願いたします。

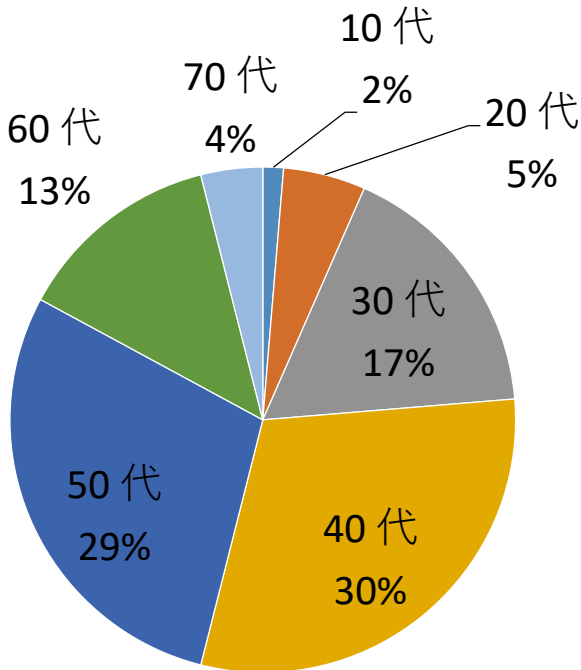


# 参加者アンケート (2日目)

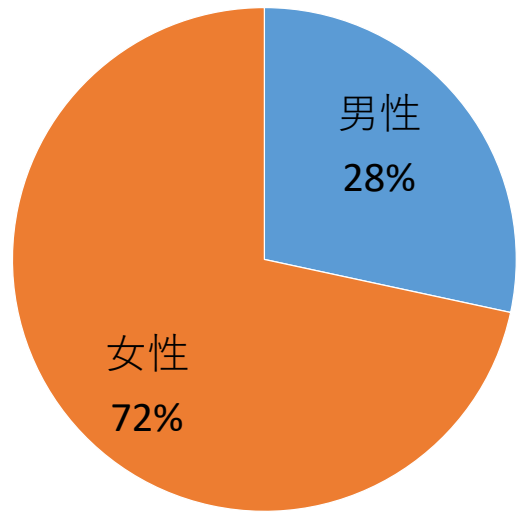
※2日目の全参加者約100名に対しアンケートを配布。77名の方に御回答いただきました。  
(各統計は無効回答を省いて掲載しています。)



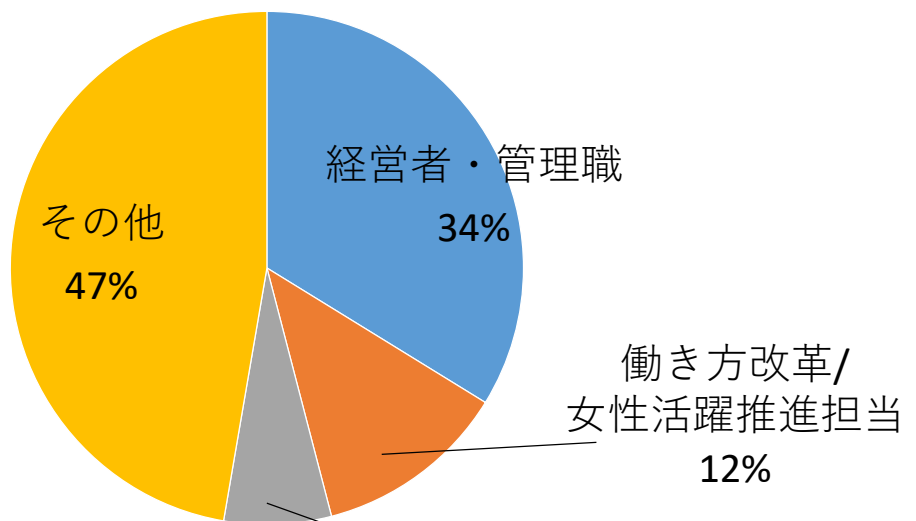
## 参加者属性



年齢



性別

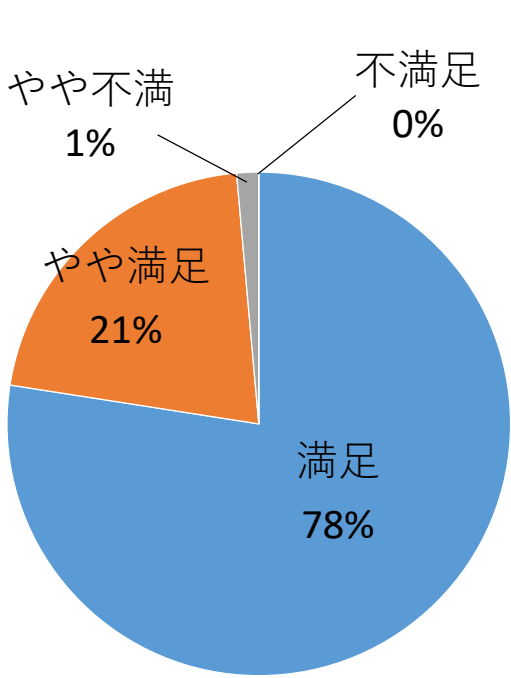


属性

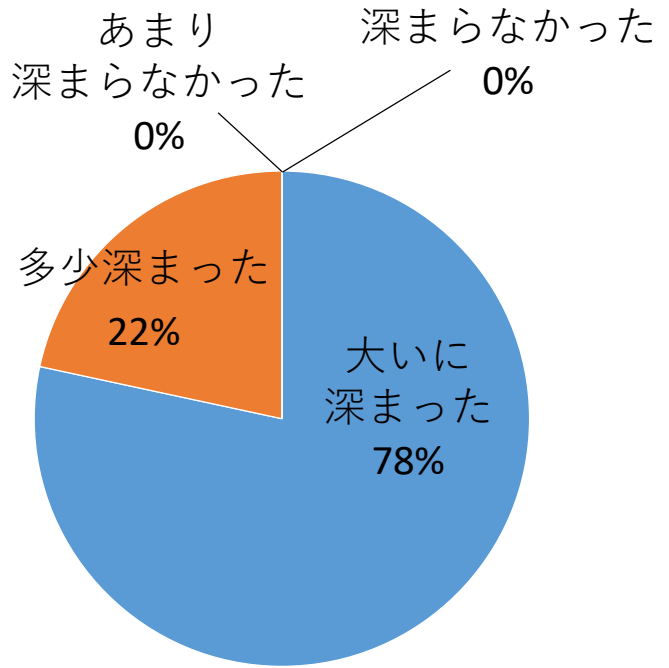




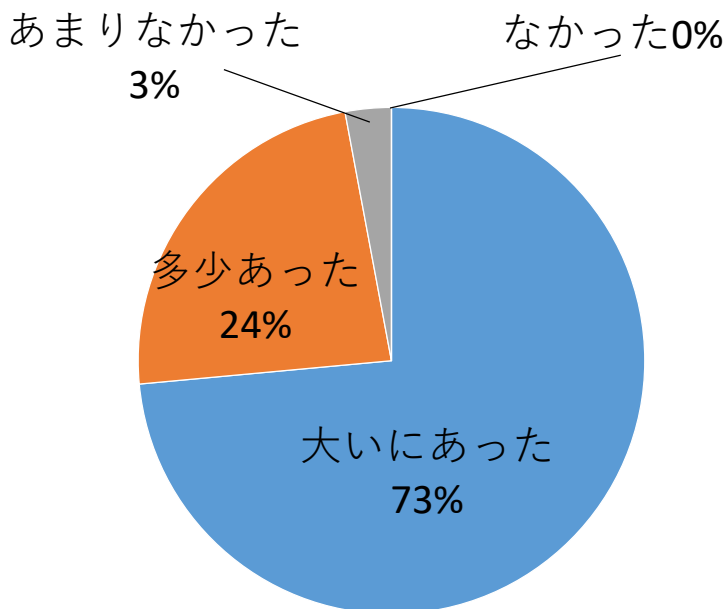
参加者満足度等



WIT2018(2日目)  
満足度



アンコンシャス・バイアス  
に対する理解度



個人、若しくは所属する企業等で  
役に立ちそうなことや取り組めそうなこと



## ▶ イベントに対する感想・意見

- とても勉強になる講演でした。データに基づく内容で説得力もあり、わかりやすかったです。
- 自身の中にもバイアスがあり普段の意思決定に影響しているという事を改めて認識できた。
- 相手に対して直感でその人のすべてを決めてしまわないよう気を付ける事に心がけようと思いました。
- バイアスを持つこと自体が悪いのではなく、そのバイアスをどのようにマネジメントしていくかが重要であるということが理解でき、非常に有意義だった。
- アンコンシャス・バイアスに関して、理解が深まり、他社の方と具体的な話しができました。
- 講演は大変わかりやすく、腹落ちできました。ワークショップも異業種の方々と盛り上がることができました。
- テーマについて非常に理解が深まりました。しかし、この内容を自社の経営陣に伝えることは困難なので、多くの機会でアンコンシャス・バイアスについて発信されることを期待します。世論が高まれば意識が変わる機会も増えるので。
- 女性だけでなく、多くの男性にも講演を聞いてもらいたい。

## ▶ 2日目総括

年齢・職業において、様々な属性の方にお越しいただき、アンコンシャス・バイアスの理念を幅広く伝えることができました。

また、参加者のほぼ全員の方にご満足いただけました。

しかしながら、比較的女性の参加者が多く、また、現状としましては、経営陣は男性が多いことから、男性に対してもアンコンシャス・バイアスの普及を広めなければならないというご意見も多数いただきました。

今後とも県といたしましても、経営者の方を含めて幅広くアンコンシャス・バイアスの理解について普及啓発してまいります。

主催



宮城県

みやぎの女性活躍促進連携会議

共催

一般社団法人 Inclusive Growth Summit

後援

内閣府（男女共同参画局）、厚生労働省、経済産業省、経済協力開発機構

協賛(50音順)

NTT docomo



JFE  
JFE エンジニアリング 株式会社

77 七十七銀行  
BANK

仙台銀行



大和リース  
Daiwa Lease 株式会社

株式会社 武山興業

トイックス  
TOINX  
ITで、感動を、ともに。

より、そう、ちから。  
東北電力

TOYOBO  
Ideas & Chemistry

“大切な人を想う”のいちばん近くで。  
日本生命  
NISSAY

HITACHI  
Inspire the Next  
日立ソリューションズ東日本

FUJISAKI

株式会社  
北振技研  
HOKUSHIN

確かな安心を、いつまでも  
明治安田生命

宮城米マーケティング推進機構



WIT  
WORK & WOMEN IN INNOVATION SUMMIT  
2018

#### 【ロゴマークについて】

WIT2018宮城の開催にあたり、ロゴマークを宮城県産業技術総合センターにおいて作成しました。

宮城県の花「ミヤギノハギ」と、古来、女性の威信の象徴であったリース（冠）を組み合わせ、「女性の活躍を宮城県の花で称える」という意味を込めています。



# WIT2018宮城開催報告書

平成31年2月作成

宮城県

〒980-8570

仙台市青葉区本町3丁目8番1号

宮城県環境生活部共同参画社会推進課

男女共同参画推進班

TEL：022-211-2568

Mail：danjyo@pref.miyagi.lg.jp

【宮城県Webサイト】

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kyosha/danjyo.html>

